

今日はオンライン授業の準備を、どの学年もやっていました。さすが4年生以上。落ち着いた授業態度でした。4年生以上は今日は13時半からお家に帰ってからの接続練習。どうだったかな？明日の13時半からは全学年で接続練習をします。



# 大江の風



8月30日  
No.62

学校が始まり、車や自転車の数が増えました。十分注意させてください。特に自転車は歩道をびんびん来ますので本当に恐いですね。

## 始業式 9月の合言葉は・・・

### 一人一人が『命をまもるルール』を守り、どんな状況でも 学び続ける 大江の子



始業式の校長講話は、左の「10歳の君に贈る、心を強くする26の言葉」という本からお話をしました。「人生の疑問に古代から現代までの哲学者たちが答えてくれる。生きるヒントを哲学者から学ぶ」という本です。

疑問①「どうしてルールを守らなくちゃいけないの？」という答えは、イングランドの政治哲学者トマス・ホブスの『自然状態では、万人の万人に対する

闘争がおきる』という言葉を紹介しました。ホブスは「自然状態」とは、ルールのない無法地帯のことで、富や権力を求めて戦い合い、人は人に対してオオカミになると主張しました。争いをしないためにも統治が必要となって、ルールができました。ルールは、自分以外の人と一緒にいるために必要なものです。そして大事なことはその時、場所、状況によってルールは変わり、人と共存するためには、「このルールは必要かな？」と考えることも大事です。そこで、自分以外の人と一緒にいるために、今大江小で今一番大事なルールは何だろう？』と問いかけました。それは「命を守るルール」です。正しくマスクをつける、黙って食べる、などです。そして新しいルールもできました。「学校では同じ学年の人と遊ぶ。自分の教室以外

#### どうしてルールを守らなくちゃいけないの？

イングランドの政治哲学者 トマス・ホブスさんは言いました。  
「自然状態では、万人の万人に対する闘争がおきる」

「自然状態」とは、ルールのない無法地帯のことで、富や権力を求めて戦い合い、人は人に対してオオカミになると主張しました。争いをしないためにも統治が必要となって、ルールができたんだ。

ルールは、自分以外の人と一緒にいるために必要なんだ。そして「人と共存するためには、このルールは必要かな？」と考えることも大事だよ。

#### 自分以外の人と一緒にいるために 今大江小で今一番大事なルールは何？

『命を守るルール』・・・感染拡大防止を、全員でやりましょう



『命を守るルール』  
今一番大事な大江小のルールです。

#### どうして勉強するのだろう

イギリスの哲学者 フランシス・ベーコンさんは言いました。  
「知は力なり」

勉強をした知識は、自分の力になるんだ。この力があればあるほど、人生の選択肢が増えて、大人になった時に役に立つものなんだ。ゲームも手持ちの武器や技が多い方が強いよね。現実も同じで、知識が増えると、人生の選択肢も増え、自分の生き方を自由に選べるようになる。

ベーコンは、正しい知識を身に付けるには、経験することが重要だと考えていたんだ。勉強は机の上だけでするものではないと考えた。外に出ていろいろな物を見たり聞いたり、経験することもとても大切な勉強だよ。これを「経験論」と言う。

#### 「知は力なり」だから、どんな状況になっても、大江の子どもは、学び続けるのだ

- 3日に1回 学校に登校します。
- 登校日でない日は、お家でしっかり学習します。
- 午前中は、オンラインで先生とつながります。
- 8時半になったら、オンラインで朝の会が始まります。

8時20分になったら、学習の準備をしましょう。学校の時と同じです。姿勢を正して、気持ちをきりかえましょう。

#### がまんをして、みんなが元気であれば 2学期は、どんなことがあるでしょうか？



時間に出会った女の子が「校長先生、我慢すればいいことがあるんですね。」といいました。その通り！今は我慢して不要不急の外出をさげ、感染防止をしっかりと、みんなで2学期の楽しい行事ができるよう、がんばりましょう！！



今日の始業式は、2年生と5年生が代表で「2学期の抱負」を発表してくれました。1学期を振り返り自分を成長させるために何をすべきか、堂々と発表することができました。とても感心しました。